

第17回 市長と話そうの様子

| | | | |
|----------|--|----|----------------|
| 開催日時 | 2025年12月4日(木) 17:30 ~ 19:00 | 場所 | 観光交流プラザ2階ギャラリー |
| 団体名 | 一般社団法人 臼杵市観光協会 | | |
| 団体概要 | 臼杵市観光資源開発、臼杵市観光誘客、臼杵市観光情報発信、臼杵市観光客受入体制整備、イベント協力、観光施設スタッフ管理 | | |
| 話し合いのテーマ | <ul style="list-style-type: none"> ・臼杵市観光協会について ・野上弥生子記念館の今後について | | |
| 参加者 | 9名(団体メンバー8名、西岡市長) | | |

対話の様子

対話では、臼杵市観光協会のこれまでの取組や今後の企画、野上弥生子記念館の今度などについて意見交換が行われました。参加者からは、以下のようなお話やご意見がありました。

- ・ 19,800円という高価格帯の日帰りツアー(臼杵大満喫ツアー)を企画して、約300名の集客を実現し、約600万円の経済波及効果を生み出した。豪華寝台列車「ななつ星」水準の極上のおもてなしを提供しており、旅行業界からも高く評価された。
- ・ 国宝臼杵磨崖仏(石仏)・国宝指定30周年を記念して制作した、新音声ガイドコンテンツのナビゲーターに仏像好きとして知られるみうらじゅんさんといとうせいこうさんを起用した。その現地収録の裏側や記者会見、市長対談の様子をまとめたYouTube動画は、4日間で3万回以上再生されるなど反響が非常に大きかった。
- ・ 市内の料亭と豪華寝台列車「ななつ星」との連携をきっかけに臼杵を高付加価値なブランドとして確立することを目指したい。「大分といえば別府と湯布院、そして臼杵」と言われることが目標。
- ・ JRとバスの接続に課題があり、駅から石仏方面へのアクセスが円滑ではない。車を持たない観光客の誘致には改善が必要だと感じている。
- ・ 野上弥生子記念館については、令和8年に開館40周年の節目を迎える。運営形態や広報活動の強化、文学ファン層以外への効果的なアプローチなどを検討し、歴史的価値をどう残していくか、市と連携して考えていきたい。

市長からは、以下のような話がありました。

- ・ ここ数年の着実な観光コンテンツの磨き上げにより、観光地としての魅力は確立されてきていると感じている。今後は、それらをいかに広く、効果的に発信していくかが重要である。
- ・ 夏目漱石との師弟関係や、『アルプスの少女ハイジ』の日本初翻訳者としての顔など、文学ファン以外にも広く届く親しみやすい側面に焦点を当て、野上弥生子の魅力発信を強化したいと考えている。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。“市長と話そう”では、市民の皆様の声を聴き、一緒に考え、よりよい臼杵市の未来を描くため、今後もさまざまな団体と対話を行っていきます！

